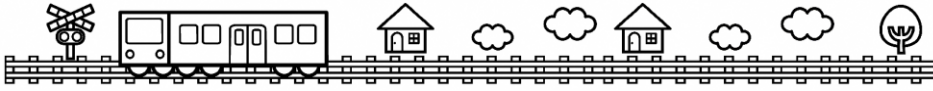


10月

尾久二だより

令和3年9月30日
荒川区立尾久第二幼稚園
園長 高橋 美香



憧れの気持ち

主任教諭 種田 保子

9月に入り、過ごしやすい日が続いています。朝の支度を終えると、ウキウキした様子で園庭に出ていく子供たち。2学期から園庭遊具が新しくなったことがとても嬉しくて、繰り返し楽しんでいきます。いるか組がジャングルジムに登り、一番上まで行くと「おーい！ここまで行けたよー！」と見せてくれました。その姿をうさぎ組の子が下からじっと見ていました。するとしばらくして、その子がジャングルジムに挑戦し始めました。真剣にでも慎重に、しっかりと握りながら、少しずつ上へ上へと…。けれども途中で怖くなってしまったのでしょうか、先生に支えられながら降りてきました。驚いたのは次の日です。その子がなんと、ジャングルジムの上まで登っていたのです！前日の恐々とした表情とは違って、満足した表情でした。そういえば、前日の園庭開放の時間に、お母さんに見守られ支えてもらいながら登っていたことを思い出しました。練習していたのだなと思いました。いるか組の子が、すいすいと楽しそうに上がっていく姿をじっと見ていたあの時、その子の心が揺れ動き、大きな憧れとできるようになりたい強い気持ちでいっぱいだったことが、後になってよくわかりました。



幼稚園はこれから運動会の取り組みが始まります。クラスの友達と体を動かすことを楽しみながら、運動会に向かって期待をもって取り組むだけでなく、上のクラスの子供たちの姿を見て憧れや目標を抱いたり、下のクラスの子供たちにカッコいい姿を見せようと頑張ったりなど、異年齢の関わりの中で刺激し合っていく姿もしっかりと見守っていきたいと思います。当日はたくさんの応援よろしくお願ひいたします。



10月のねらい



うさぎ組

- 教師や友達と一緒に、体を動かして遊ぶことを楽しむ
- 身近な秋の自然に触れ、自然物を使って遊ぶことを楽しむ
- 友達と一緒に遊ぶ中で、約束やきまりがあることが分かる



りす組

- 自分なりに思いや考えを出し合いながら、友達と一緒に遊ぶことを楽しむ
- いろいろな運動遊びに喜んで参加し、みんなで活動する楽しさを感じる
- 身近な秋の自然に親しみながら、戸外で遊ぶことを楽しむ



いるか組

- 共通の目的に向かって、気持ちを合わせて取り組み、達成感を味わう
- 秋の自然に触れ、自然物を遊びの中に取り入れて楽しむ